MITSUBISHI ELECTRIC

三菱電機パッケージエアコン 別売部品

店舗･事務所用 天吊形 ワイヤレス受光部	形名: PAR-SA9GA
ビル用マルチ 天吊形 ワイヤレス受光部	形名: PAR-SA9HA
ビル用マルチ 天吊形 ムーブアイキット	形名: PAC-SH91MK
ビル用マルチ 天吊形 ムーブアイ+ワイヤレス受光部キット	形名: PAC-SH92MW

据付工事説明書

この据付工事説明書は三菱電機パッケージエアコン天吊形用ワイヤレス受光部、ムーブアイキットおよびムーブアイ+ワイヤレス受光部キットの取付けについて記載しております。よくお読みのうえ、正しく取付けてください。

1 安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋･家財などの損害に結びつくもの。

- お読みになったあとは、室内ユニットに添付された取扱説明書などとともに、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、取扱説明書などとともに、いつでも見られる所に保管し、移設･修理の時は工事される方に、またお使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

⚠警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
●お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電･火災等の原因になります。

据付けは、質量に十分に耐えるところに確実に行う。
●強度が不足している場合は、ユニットの落下などにより、事故の原因になります。

改造は絶対にしない。
●修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。改造したり修理に不備があると水漏れや感電･火災等の原因になります。

お客様自身で移動･再据付けはしない。
●据付けに不備があると水漏れや感電･火災等の原因になります。お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

据付工事は、この据付工事説明書に従い確実に行う。
●据付工事に不備があると、水漏れや感電･火災等の原因になります。

電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」およびこの据付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路としかつ定格の電圧･ブレーカーを使用する。
●電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。
●接続や固定が不完全な場合や途中接続の場合は、発熱･火災等の原因になります。

⚠注意

可燃性ガスの発生･流入･滞留･漏れのおそれがある場所へは据付けない。
●万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火･爆発の原因になります。

特殊環境には使用しない。
●油(機械油を含む)、蒸気、硫化ガスなどの多い場所、海浜地区など塩分の多い場所、積雪により室外ユニットが塞がれるところに使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

浴室、厨房など大量の湯気が発生するところには据付けない。
●壁が結露するような場所は避けてください。
感電･故障の原因になります。

酸性、アルカリ性の溶液、特殊なスプレー等頻繁に使用することころには据付けない。
●感電･故障の原因になります。

病院･通信事業所などに据付けられる場合は、ノイズに対する備えを十分に行う。
●インバータ機器･自家発電機･高周波医療機器･無線通信機器の影響によるユニットの誤動作や故障の原因になったり、ユニット側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音など弊害の原因になります。

電源配線は張力が掛からないように配線工事をする。また、途中接続は絶対に行わないこと。
●断線したり、発熱･火災等の原因になります。

基板を手や工具などで触ったり、ほこりを付着させない。
●火災･故障の原因になります。

ユニットを水洗いしない。
●感電･発火の原因になります。

濡れた手でボタンを操作しない。
●感電･故障の原因になります。

ユニットを据付ける付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光のあたる場所には据付けない。
●変形･故障の原因になります。

ボタンを先のとがった物で押さない。
●感電･故障の原因になります。

AC100VやAC200Vは絶対に印加しない。
●破壊･発火･火災の原因になります。

2 部品確認

箱の中には、この据付工事説明書の他に次の部品が入っていますのでご確認ください。

部品名称	個数
ワイヤレス受光部、またはムーブアイキット またはムーブアイ+ワイヤレス受光部キット	1

お願い　ワイヤレスリモコンの信号の届く範囲の目安は、直線方向で約7m、左右方向約45°程度です。
また、蛍光灯(特にインバータタイプ)などの照明の影響を受け、信号を受信できない場合がありますので蛍光灯の新設時･買換え時などには注意してください。

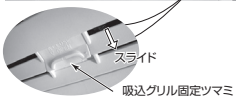
3 取付方法

※取付け前に必ず元電源を切ってから作業してください。

①吸込グリルおよび右サイドパネル取外し

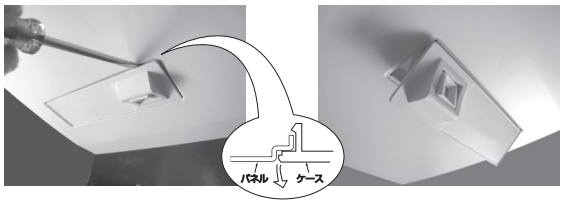
- 吸込グリル固定ツマミを後方にスライドし、吸込グリルを開きます。
次にサイドパネル固定ネジ(1本)を取外した後に、サイドパネルを前側にスライドして取外します。

サイドパネルの固定ネジを取外す



②既設のブランドラベルケース、ムーブアイ部(※中温用、ビル用マルチ機種にはムーブアイ部なし)取外し

- ムーブアイ部のリード線(輻射センサー、ステッピングモータ)を保持用クリップから取外します。
- ユニット下面右側に取付けてあるブランドラベルケース(三菱電機文字入り名板)をムーブアイ部が付いた状態で取外します。
※リード線に無理な力がかからないように注意してください。
取外しが困難な時はマイナスドライバー等を使用し、パネルをキズ付けないように取外してください。

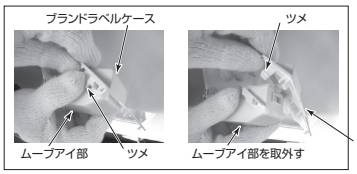


〈店舗･事務所用 ワイヤレス受光部 PAR-SA9GA〉の場合→③へ

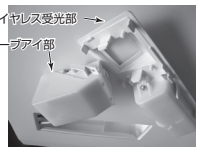
〈ビル用マルチ ワイヤレス受光部 PAR-SA9HA〉
〈ムーブアイキット PAC-SH91MK〉
〈ムーブアイ+ワイヤレス受光部キット PAC-SH92MW〉の場合→④へ

③ムーブアイ部の付け換え〈※店舗･事務所用ワイヤレス受光部 PAR-SA9GAの場合のみ〉

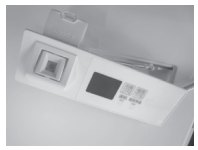
- ブランドラベルケースからムーブアイ部を取外します。(取外した後、ブランドラベルケースは不要となります)
- ワイヤレス受光部にムーブアイ部を付け換えます。
- ムーブアイ部輻射センサーのリード線(黒色チューブ)をワイヤレス受光部のリブ内側に沿わせ、たるまないように配線します。
- ステッピングモータリード線(透明チューブ)を輻射センサーのリード線(黒色チューブ)の上部に沿ってたるまないように配線します。

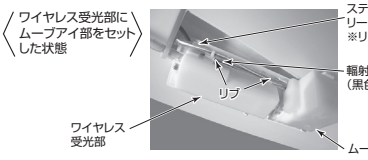


ブランドラベルケースのツメのロックを取外し、ムーブアイ部後面のケースをつかみ、取外します。



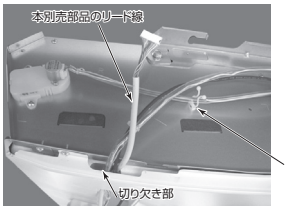
ワイヤレス受光部の後面よりムーブアイ部を取付けます。ツメがしっかりはまっていることを確認してください。

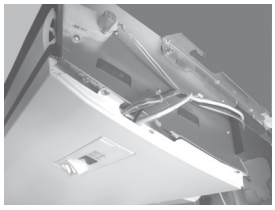




④室内ユニットへの取付け

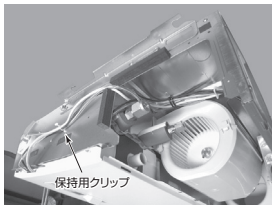
- ブランドラベルケースが取付いていた角穴の右側に本別売部品のリード線接続コネクタを通し、次に下面パネル右側面の切り欠き部からコネクタおよびリード線を引き出します。
- 本別売部品をブランドラベルケースが取付いていた角穴にはめ込みます。





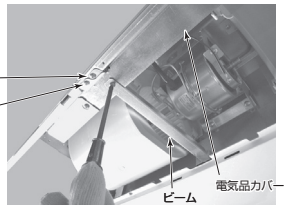
⑤リード線の取り廻し

- 本別売部品のリード線がたるまないように保持用クリップに通します。
- ベーンモータリード線(ムーブアイ部リード線)に合わせ、ワイヤレス受光部リード線を取り廻し、天面のクリップで固定します。



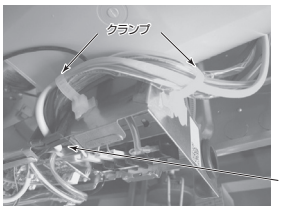
⑥ビームおよび電気品カバー取外し

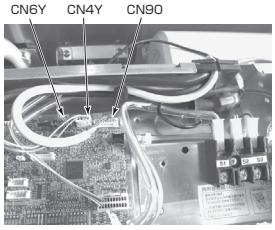
- ビームを取外します。
- 電気品カバー下面にあるネジを取外し、電気品カバーを取外します。
- 電気品箱を引き下げます。



⑦制御基板にワイヤレス受光部接続コネクタを接続
〈※ワイヤレス受光部 PAR-SA9GA、PAR-SA9HA、ムーブアイ+ワイヤレス受光部キット PAC-SH92MWの場合のみ〉

- 電気品箱右上側の上にあるブッシュにコードを通します。
- 制御基板のCN90に接続コネクタを接続します。
- リード線をクランプで束ね、たるみを無くします。





⑧制御基板にムーブアイリード線(輻射センサー(黒色チューブ)、ステッピングモータ(透明チューブ))接続コネクタを接続
〈※ムーブアイキット PAC-SH91MK、ムーブアイ+ワイヤレス受光部キット PAC-SH92MWの場合のみ〉

- 電気品箱右上側面にあるブッシュにコードを通します。
- 制御基板のCN4Y(白)輻射センサー(黒色チューブ)リード線を接続します。
- 制御基板のCN6Y(赤)にステッピングモータ(透明チューブ)リード線を接続します。

⑨取外した部品の取付け

- 取外した部品を逆の手順で取付けてください。(ただし、取外したブランドラベルケースは不要となります)

4 ペアナンバースイッチ設定方法

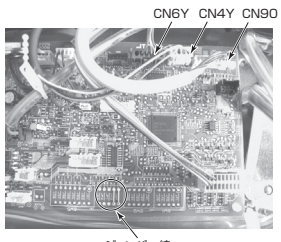
(※自動昇降キットの受光部としてのみ使用する場合、この設定は不要です)

●ワイヤレスリモコンで"操作"するユニット本体を指定するための設定をします。
ユニット本体制御基板のJ41、J42(ジャンパー線)とワイヤレスリモコンのペアナンバースイッチを下記のように設定します。

■ペアナンバーの設定
●ペアナンバーは最大4パターンまでの設定が可能です。
ユニット本体制御基板のペアナンバー(J41、J42の設定)と使用するワイヤレスリモコンのペアナンバースイッチを下表のように合わせます。
※ワイヤレスリモコンの設定方法詳細は、ワイヤレスリモコンに付属の据付工事説明書を参照してください。

ペアナンバー設定パターン	リモコン操作部側ペアナンバー設定	ユニット本体制御基板側ジャンパー線切断箇所
※ A	0	切断せず
B	1	J41切断
C	2	J42切断
D	3～9のいずれか	J41,J42切断

※ 出荷時の設定



三菱電機株式会社　静岡製作所　〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1　☎ (054)285-1111(代表)